奈良県内の山林に入るみなさまへ
（狩猟、山仕事、登山、キャンプ、山遊び など）

奈良県内及び近隣で、豚熱（CSF）に感染した野生いのししが確認されています。

CSFがまん延しないよう、下山のときには、**靴底の洗浄（可能であれば消毒）**にご協力ください。

※CSFに感染した豚やいのししの肉を食べても人体には影響ありません

➢ なぜ靴底の洗浄が必要なのか

CSFに感染したいのししは、唾液や糞便などにウイルスを排出します。ウイルスに汚染された土などを靴底につけたまま歩き回ると、ウイルスを運んで広げてしまうおそれがあります。

山を下りるときは、**ブラシやウェットティッシュなどで汚れを落とし、できれば水で洗い流しましょう。**

➢ 効果的な消毒

靴底の汚れを落とした後に、消毒するとさらに効果的です。

例１）消毒用のアルコールスプレーを
　　靴底に噴霧します

例２）バケツなどに消毒薬（逆性石けん）
　　を入れて、靴底を浸けます

例３）バケツ等に消石灰を入れて靴で
　　踏み込みます

奈良県内でのCSFウイルス拡散防止にご協力お願いします！！

奈良県食と農の振興部　畜産課